

北部
市街地

まちなか交通通信

この通信は、北部市街地の交通対策の検討について、地域の皆さまにお知らせするものです。

第 12 号

第 12 回の連絡協議会を開催しました

平成 29 年 3 月 22 日(水)に川越市役所会議室にて、第 12 回北部市街地自治会交通対策連絡協議会を開催しました。

今回は、一番街沿道（元町 1、元町 2、幸町、仲町、連雀町）と川越街道沿道（大手町、松江町 1、松江町 2）の 8 自治会と市が 2 月 8 日(水)に行った一番街周辺の交通対策の方向性に関する意見交換の概要及び、一番街周辺の交通状況について市から報告した後、出席者から意見等をいただき、2020 年東京オリンピックを一つの目安として、何らかの対策が実施できないか検討していくことを確認いたしました。

1 8 自治会意見交換の報告について

2 月 8 日の意見交換会では、「一番街が混んでいるのは土日の 11 時から 15 時半頃まで、それ以外の時間帯ではそれほどではない」「寺町通りの一方通行規制の一部解除をお願いしたい」「土日の 11 時から 15 時の一番街の歩行者天国の実施をお願いしたい」といった意見のほか、「川越街道への交通負荷が集中し大混乱するため、一番街の歩行者天国は容認できない」「重点的な取組について、できるだけ早く実現に向けてのタイムスケジュールを示すことが必要」といった意見等が出されました。市からは、2020 年東京オリンピックを一つの目安として何らかの対策ができないか検討したいことと、交差点改良など基盤整備が進み、周辺の状況が変化した時期に、再度、8 自治会の意見交換の実施をお願いし、了承されたことを報告しました。

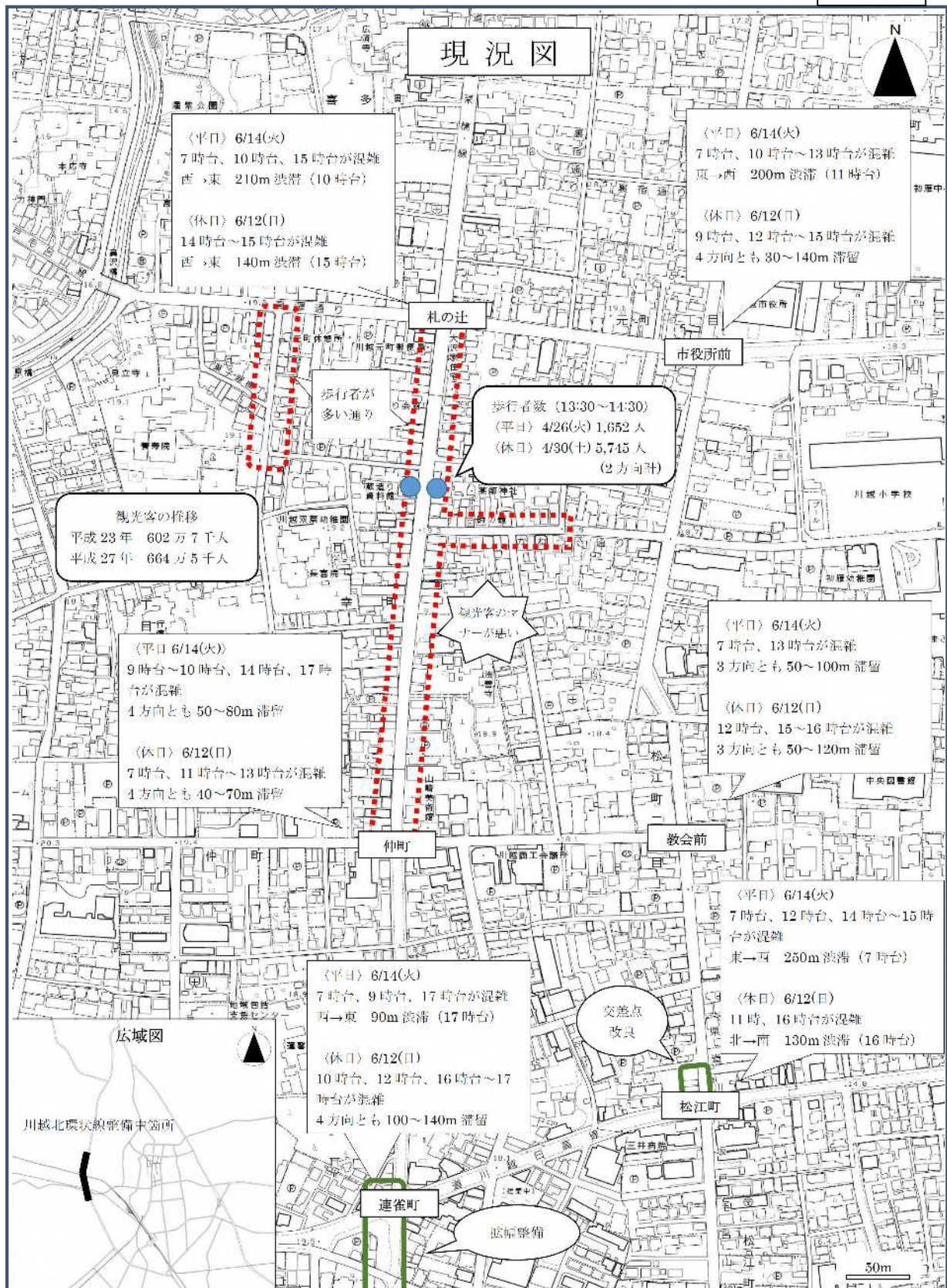
2 一番街周辺の交通状況について

現況図（裏面）をもとに一番街周辺の歩行者が多い箇所や交差点の混雑状況などについて説明し、今後の方向性について意見交換を行いました。混雑するところでは、車や自転車で通行しづらく、安全性にも問題があるとの意見が出されました。

市からは、平成 29 年度も引き続き、一番街周辺の交通の課題について本協議会で協議していくことをお願いし、閉会しました。

主な意見

- 鐘つき通りは、観光客が道いっぱいに広がり、車が通れないし危険である。車も通行することを周知できないか。
- 松江町と連雀町の交差点には右折信号がつかないのではないか。
- 寺町通りは観光客が多く車が通れない。部分的に一方通行を解除して末広町方面へ抜けられるようにしてほしい。
- マナー啓発を行っているが、歩行者の多い通りは何らかの安全対策の検討が必要。また、交通規制の変更には面的な検討も必要と考えている。基盤整備の状況を見ながら、信号も含めて今後も検討していく。（市）



歩行者が多く混雑する箇所、交差点の渋滞状況を示した図面です。

お問い合わせ先
 北部市街地自治会交通対策連絡協議会事務局
 川越市 都市計画部 交通政策課
 〒350-8601 川越市元町 1-3-1 電話：049-224-5519（直通） FAX：049-225-9800

※「まちなか交通通信」は市のホームページでも見ることができます。